

2024. 12. 20

No.056



2005年12月25日19時14分頃、羽越本線北余目駅～砂越駅間の第2最上川橋梁を通過した秋田発新潟行き特急「いなほ14号」が突風により脱線し、**お客さま5人が死亡し、32人が重軽傷**を負う痛ましい事故を起こしてしまいました。

奇しくも同年4月25日には福知山線脱線事故も発生し、鉄道の安全を今一度見直す年となりました。あれから19年、JR東日本の経営姿勢はどうでしょうか？現場では当たり前のように「稼ぐ」という言葉が飛び交い【安全】という言葉が蔑ろにされていると感じませんか？施策もお客さまや社員を無視した一方的な施策ばかりで、迷惑や不便を被っています。このままでは重大事故がいつ起きてもおかしくありません。私たちはこの事故を本当の意味で風化させず、お客さま、社員の死傷事故ゼロに向けて安全風土を職場からつくり出していきましょう！

事故を決して忘れずに

年末年始輸送を無事故で乗り切ろう！

**羽越線脱線事故から19年
安全第一の鉄道会社を取り戻そう！**